

備前市 事務事業 評価シート

(平成20年度事業)

| 事業の概要 | | | |
|---------------|-----|------|---------------------|
| 事業開始年度 平成17年度 | | | |
| 総合計画 | 大項目 | 基本目標 | 05 住民主体の協働のまちづくり |
| | 中項目 | 基本施策 | 01 住民主体で進めるまちづくり |
| | 小項目 | 施策 | 01 広聴広報 |
| 事務事業名 | | | 05 ホームページ作成事業 |
| | | | 根拠法令・規程等 ホームページ運営方針 |
| | | | 問 担当課(室) 総務課 |
| | | | 職・氏名 秘書広報係長・入江章行 |
| | | | 電 話 0869-64-1800 |

| 事業の実施 | |
|---------------------------|--|
| 対 象 (誰・何に対して) | インターネット環境にある市民(市内市外を問わず備前市の情報を知りたいと思う人) |
| 目 的 (何のために) | 利用者の利便性を考慮し、わかりやすく行政情報を提供する機能や利用しやすい市役所のポータルサイト(インターネットの入り口となる巨大なWebサイト)としての機能の充実を図ることを目的とする |
| 行政活動 (どのような方法で) | 「広報びぜん」のPDF版、テキスト版の掲載 クローズアップびぜん掲載・更新 「ポータル工房」バージョンアップによるホームページ作成研修 機構変更による掲載内容修正(準備) |
| 事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか) | 内容充実を図り、アクセス数を増やす |

| 事業の実績 | | | | |
|----------------|-----|-----------|-----------|-----------|
| 実施項目 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| ページ数 | ページ | 860 | 953 | 1,280 |
| アクセス件数 | 件 | 1,594,417 | 1,720,837 | 2,117,957 |
| 月平均アクセス数 | 件 | 132,868 | 143,437 | 176,496 |
| ページ平均アクセス数 | 件 | 1.854 | 1.806 | 1.655 |
| クローズアップびぜん掲載件数 | 件 | 124 | 195 | 190 |

| 事業費 | | | | | | | |
|---------|----|-------|-------|-------|-------|-------|-----|
| 直接事業費 | 千円 | 0.23人 | 1,708 | 0.09人 | 730 | 0.07人 | 649 |
| 必要人員 | 人 | | | | | | |
| 必要人員費 | 千円 | | | | | | |
| 事業費計 | | | 1,708 | | 730 | | 649 |
| 財源 | | | | | | | |
| 国 | 千円 | | | | | | |
| 県 | | | | | | | |
| 市 | | | | | | | |
| 繰入金 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |
| 一 | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | |
| 一般財源 | | | 1,618 | | 550 | | 649 |
| 受益者負担比率 | % | | 5.3% | | 24.7% | | |

| 結果指標 | | | | |
|----------------|-------|-------------------------|----------|----------|
| 結果指標名 | 単位 | 平成18年度実績 | 平成19年度実績 | 平成20年度実績 |
| 広報びぜん掲載 | 説明 | PDF版広報を掲載 | | |
| | 結果指標量 | 12 | 12 | 12 |
| | 対前年比 | - | 100.0% | 100.0% |
| | 活動コスト | 560,000 | 430,000 | 464,000 |
| クローズアップびぜん掲載件数 | 説明 | 画像付きお知らせ記事(平成19年2月から掲載) | | |
| | 結果指標量 | 124 | 195 | 190 |
| | 対前年比 | - | 157.3% | 97.4% |
| | 活動コスト | 608,000 | 186,000 | 185,000 |
| 単当たりコスト | 円 | 4,903 | 954 | 974 |

| 事業の成果 | | | | | |
|---|----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 成果指標名 | 年度 | 平成18年度 | 平成19年度 | 平成20年度 | 到達目標値 |
| アクセス件数 | 目標値(A) | 2,000,000 | 2,000,000 | 2,000,000 | 2,000,000 |
| | 実績値(B) | 1,594,417 | 1,720,837 | 2,117,957 | 到達目標年度 |
| | 達成率(B/A) | 79.7% | 86.0% | 105.9% | 平成22年度 |
| 成果指標設定の考え方・式や説明 | | | | | |
| 市民等がどれほどHP及び他のシステム系HPを利用しているかをアクセス数を指標とする | | | | | |

事業の目的、対象、内容を考えてから目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

| 事務事業の評価 | | | |
|----------|--|---|---|
| 市の関与の妥当性 | <input type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある <input type="checkbox"/> 類似した事業がある | 妥当性評価<A-E> B 判定理由・課題認識 市民が安心していつでもどこでも行政情報や行政サービスを利用できる仕組みを構築する。ホームページ(以下、HP)の特性は、即時性があり利用者の時間的制約を受けないこと、きめ細かな情報を提供できる優れた面があるため、他の媒体との統合は難しい。また、行政情報が主体的にHPに常に更新されていることは常識化しており、他の機関では市民に提供することはできない。 | |
| | 市民ニーズ | <input checked="" type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い 説明 すでに行政運営において必須となっている。 | 効率性評価<A-E> C 判定理由・課題認識 平成18年度から有料広告を掲載し、自主財源確保を行っているがバナー広告は少なく見直しが必要。当市のHPは関係各課において更新をしているが、HP作成等はハード・ソフトに精通している担当が効率性が高い。定期的な研修により安価で対応の早い更新を期待しており、ページ数の増加から効果もでている。ただし、専門業者の作成したHPとの差を感じる。これ以上の高度な内容が必要で、作業が増加するようになれば、HP作成(更新)委託も検討すべきである。 |
| 効率性の評価 | コスト | <input type="checkbox"/> 単位当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託含)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている | 有効性評価<A-E> B 判定理由・課題認識 HPはインターネットを利用する市内外の広い対象者に、即時に情報を正確に提供するため、有効な媒体であり、今後重要度は増すものと考えられる。利用者環境に左右されない情報提供により、情報のアクセシビリティが向上し、利用者拡大とアクセス数の増加が期待できる。 |
| | 目的達成度 | <input type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない | |
| 市民参画度 | 市民参画度 | <input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映させる仕組みがある <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプランづくりから市民参加を得る手段をとっている | |

| 平成21年度の状況 | | | | | | |
|-----------|--|----|-------|-----|-------|-----------|
| 目標値 | 結果指標量 | 12 | 結果指標量 | 200 | 成果指標量 | 2,200,000 |
| 状況 | 拡充 | | 現状継続 | | 見直し | |
| | 縮小 | | 整理統合 | | 休止 | |
| 説明 | 20年度のアクセス件数実績が2,117,957件となり、その重要性の高さが増していることがうかがえる結果となっている。各ページの更新を指示し、適切な情報をHP利用者に提供する。クローズアップびぜんは20年度も前年とほぼ同等の件数を更新した。今年度もほぼ同等のペースで更新できている。ホームページのバナー広告の基準について見直しを行い、自主財源の確保を推進する。 | | | | | |

| 総合評価 | |
|--|-------------------------|
| アクセス件数の推移から見ても、その重要性は高まる一方である。可能な限り良好な情報と見やすくわかりやすいHPの作成により、アクセス件数を増やすことが望ましい。さらなる見直しを行い、HP利用者にわかりやすくする。 | 評価区分 <A-E> B |

| 平成22年度以降の方向性・内容 | | | | | | |
|-----------------|--|--|-------|---|------|-------|
| 方向性 | 拡充 | 現状継続 | 見直し | 縮小 | 整理統合 | 休止・完了 |
| 説明 | 各部署にページ更新ができるようにしているが、体系、サイトマップがわかりにくくなってきているためリニューアルを検討すべき。 | | | | | |
| 改善がある場合 | 評価の視点 | 改善内容 | 改善時期 | 改善により期待される効果 | | |
| | 効率性 | HPの利用と期待が高まるにつれ作業量は増加している。即時性を保つアウトソーシングを検討する。 | 中長期目標 | 即時性を保ちながらアウトソーシングできれば、HPの有効性と主体性を保ちながら、本来の事務を充実できる。 | | |